

# 第45回 卸商中堅幹部研修

- 日 時 平成22年8月18日(水)～19日(木)
- 会 場 大阪産業創造館 5階研修室 AB

《ご あ ん な い》

不況は決して恐くない！

脳を活性化させ業績を大幅向上

サブプライムローンに端を発し、リーマンブラザーズの経営破綻を契機として世界金融危機に突入、ようやく落ち着きを取り戻しつつあると思われたとき、ドバイショック。今年にはギリシャの財政破綻と次々と大問題が起き世界経済も混乱している。

この様な中、大企業には薄陽が差し来たが、それを支える中小企業には、恩恵が感じられない。しかし、それを物ともせず外部に悪い要因を求めることなく、自社でやるべきことをキッチリ実施し、社員が喜々として働き、好業績を続けている中小企業が沢山ある。社員の能力をフルに活かす経営が好・不況に関係なく業績を伸ばしている。

「世の中が悪い。」「政治が悪い。」「業界が悪い。」・・・と嘆く暇があれば社員の能力をフル活用する方策を実施することだ。

能率だ、効率だ、とマニュアルに依存して、社員の能力を封じ込めるのではなく、自分の頭で考え、積極的に実践する社員の育成をすることによって、業績を大幅に向上させる具体的な方法を指導する。トップは勿論、中堅幹部必修の講座です。多数御参加ください。

## ★セミナーの特色

1

多業種にわたる卸売業中堅幹部が参加する充実した研修

2

講義方式だけでなく演習・グループ討議等も取り入れた自主能力開発

社団法人 大阪卸商連合会

## 実 施 要 項

1. 名 称 第45回 卸商中堅幹部研修
2. 主 催 社団法人 大阪卸商連合会
3. 日 程 平成22年8月18日(水)～19日(木)の2日間  
9時35分～17時
4. 会 場 大阪産業創造館 5階研修室 AB
5. 定 員 40名
6. 受講対象者 卸売業の部長・課長・係長又はこれに順ずる中堅幹部職員
7. 受講料 社団法人 大阪卸商連合会加盟企業  
18,000円  
加盟企業以外の企業 25,000円  
(いずれもテキスト代、消費税込)
8. 申込方法 (1) 別紙「申込書」を直接 社団法人 大阪卸商連合会 宛にご送付下さい。  
(FAX可)  
(2) 受講料をお振込下さい。なお、振込手数料につきましては、参加者負担にて  
お願いいたします。  
〈振込先〉口座名義は、いずれも 社団法人 大阪卸商連合会  
三菱東京UFJ銀行 瓦町支店 普通預金 口座番号 4611239  
りそな銀行 大阪営業部 普通預金 口座番号 0013766  
三井住友銀行 船場中央支店 普通預金 口座番号 0376485  
郵便振替口座 口座番号 00970-1-149861
9. 申込締切 平成22年8月4日(水)
10. 申込取消 受講料は、申込締切日までは全額、前日までは半額をお返しします。  
(当日以降の取消の場合は、受講料の返金はいたしません。)
11. 講 師 株式会社 荒田経営 代表取締役／経営コンサルタント  
荒 田 英 路 氏
12. 研修内容 別掲のとおり
13. 受講のしおりなど お申し込みいただいた受講者には、受講のしおり(研修内容、受講の心得、  
連絡事項、会場案内図等を記載)などをお送りします。

### <問い合わせ先>

社団法人 大阪卸商連合会

〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目4番5号 大阪産業創造館12階

TEL 06-6271-7456 FAX 06-6261-5077

URL <http://www.oroshi.or.jp/>

脳を活性化させ業績を大幅向上 研修内容

	第1日目	第2日目
9:35	1. 開講式 オリエンテーション 2. 企業はトップの芸術品 ①社是・社訓 ②明るく、楽しく、喜んで ③トップの姿勢 ④目的と目標を明確に 3. 自己チェック 4. 脳の働きをよく知ること 5. ESなくしてCSなし 6. 健康で元気な職場	12. リーダーには「6つの力」が必要だ。 ①克己力 ②理解力 ③心酔させる力 ④独創的発想力 ⑤人間力 ⑥体験活用力
12:00	昼 食	昼 食
13:00	7. 協力的な仲間づくり ①前向きで明るく積極的な行動をとる。 ②職場や会社、仲間の悪口をいわない。 ③挨拶は明るく自分から。 ④他人に協力を惜しまない。 ⑤ マイナス言葉は決して使わない。 8. 人財育成と任せ方 9. やる気の源泉 10. やる気を起こさせる 11. 共豊の経営が大切だ	13. 脳を130%活用して業績を大幅アップ。 ①興味を持つ。 ②マイナスの感情は持たない。 ③やる時は徹底的にやり抜く。 ④くり返し考える習慣をつくる。 ⑤出来なかったときは徹底的にくやしがれ。 ⑥実体験を重視する。 ⑦目的を共有して、人をほめよ。 ⑧自分を捨てる勇気を持つ。 14. 積極的な企業文化を育成する。 15. おしまいに。
17:00		